

- 自立支援協議会における主な機能の1つに「評価機能」があり、下記について評価を行うことが規定されている。【厚生労働省 障発0328第8号より】

- (1) 基幹相談支援センターの事業実績の検証
- (2) 市から障害者相談支援事業の委託を受ける事業者が作成する事業運営等の評価

- また、基幹相談支援センター、ふれあい相談室、ハートオン相談室(身体・知的・精神)は国・県補助金の対象事業となっており、補助金の実施要綱である「地域生活支援事業実施要綱」において、自立支援協議会における事業内容評価が規定されている。

【地域生活支援事業実施要綱 別添1 障害者相談支援事業】

指定特定相談支援事業者又は指定一般相談支援事業者に委託する場合には、事業運営の中立性・公平性を確保する観点から、市町村が設置する自立支援協議会において、委託事業者の事業計画等について、事業評価を行う等の措置を講ずることが適当である。

【地域生活支援事業実施要綱 別添2 基幹相談支援センター】

市町村は、基幹相談支援センターを設置又は委託するに当たっては、協議会等において、設置方法や実施する事業内容の事業の実績の検証等を行うこと。

1. 自己評価

時期: 6月

対象: 基幹相談支援センターCoCo、ふれあい相談室、ハートオン相談室(3事業所)、沼南サポートセンター

内容: 評価項目ごとに4段階の自己評価を行うと共に、詳細を記載する。

2. 書類審査

時期: 7月中旬

内容: 自己評価結果を各委員へ郵送。書類審査を行う。

評価者: 地域自立支援協議会評価担当委員5名、障害福祉課(課長、支援班、事業庶務班)

3. 評価会(ヒアリング審査)

時期: 7月下旬

内容: 自己評価結果の正しさの検証や、書類審査を補完するために各事業所からヒアリング審査を行う。

評価者: 書類審査と同様

場所: 松戸市役所

4. 地域自立支援協議会(評価の確定)

日にち: 8月17日(月)

内容: 地域自立支援協議会評価担当委員、行政職員による評価結果をベースとして審議した上で最終的な評価を確定する。

1. 相談支援体制について (15分程度)

松戸市より委託事業所の設置経緯、役割、令和元年度の委託内容等説明

2. プレゼン、質疑応答 (5分プレゼン、10分質疑応答、5分記入) × 6事業所

令和元年度事業において、力を入れた取組みや意識した点についてプレゼン(各事業所5分程度)

審査にあたって、書類だけでは不足する点等の質疑応答(各事業所10分程度)

3. 評価

評価会翌日までに評価を提出(当日提出も可)

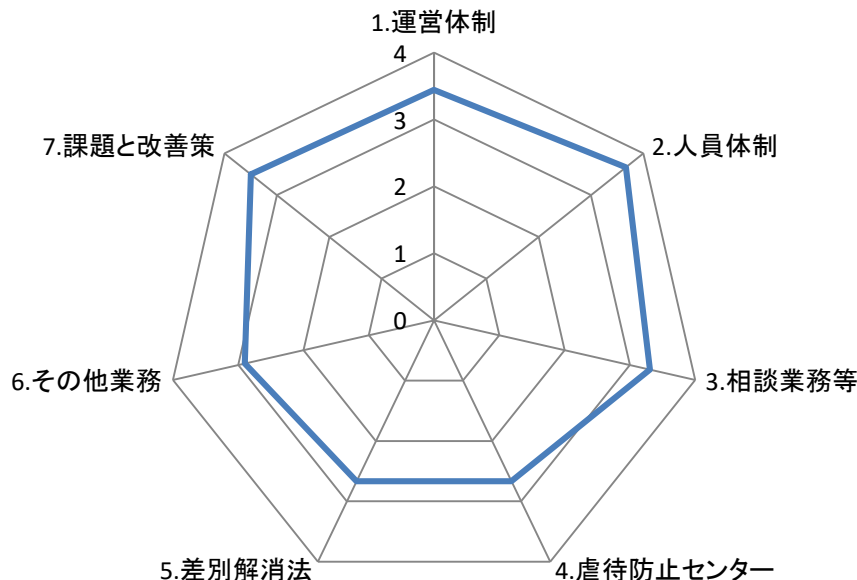
※できる限り評価した点、改善すべき点の記述をお願いいたします

評価担当者に偏りが出ないように、自立支援協議会の選出区分ごとに毎年度1名ずつ選出し、5～6名とする。

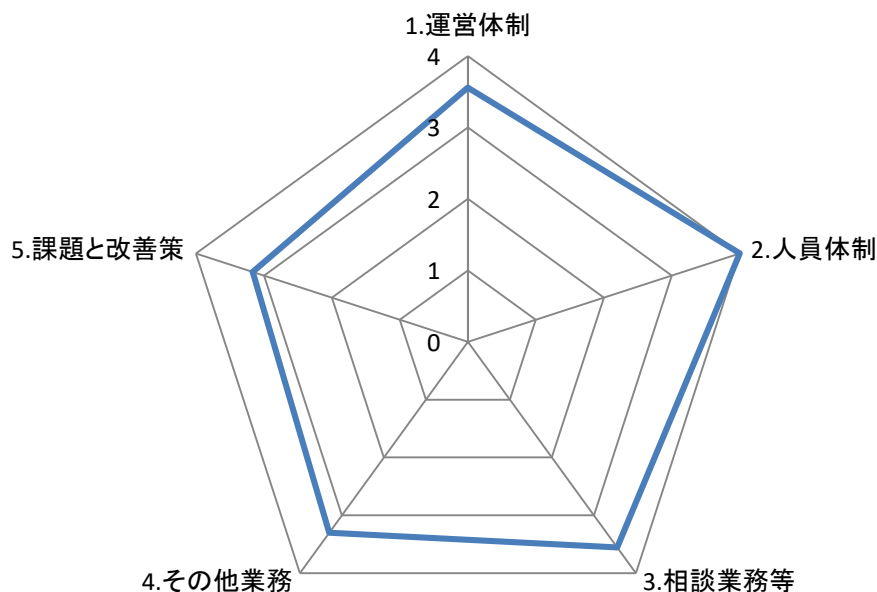
評価担当者

自立支援協議会委員

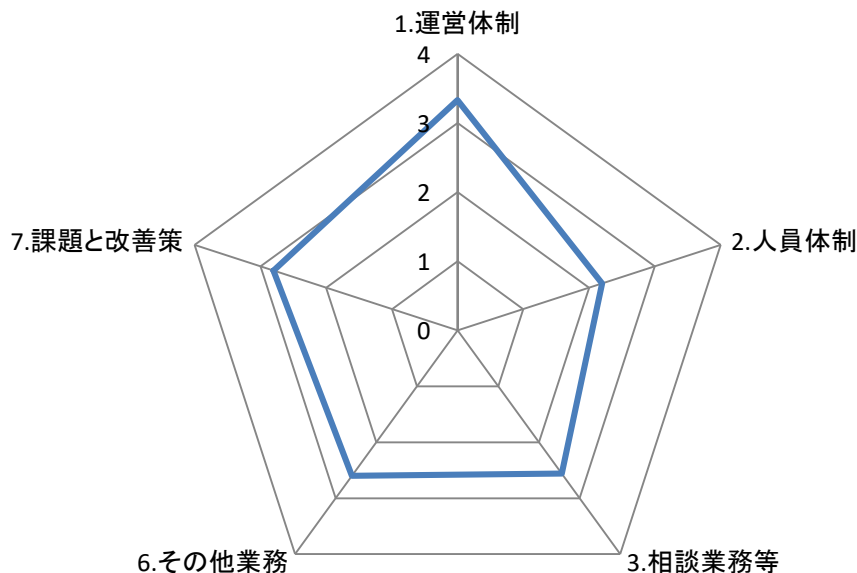
1. 【当事者】(特非)松戸市障害者団体連絡協議会 荻野 正美 氏
2. 【障害福祉サービス事業所】(社福)彩会 理事長 平山 隆 氏
3. 【教育・雇用】県立つくし特別支援学校 教頭 瀧澤 佳代子 氏
4. 【関係機関】(社福)松戸市社会福祉協議会 事務局次長 米持 和幸 氏
5. 【部会長】(社福)実のりの会 ビック・ハート松戸 センター長 古川 亮 氏
6. 【行政】課長、支援班、事業庶務班職員



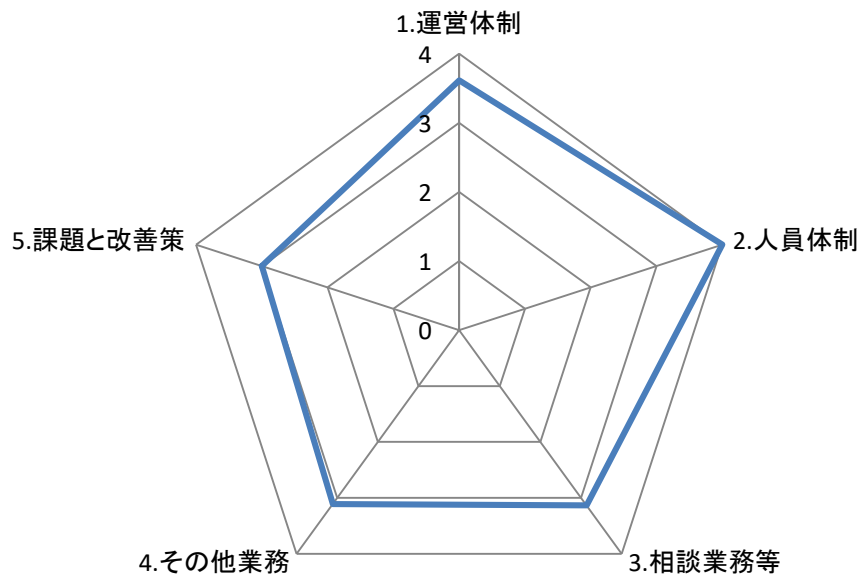
- (1) ◎子育てしやすい町全国1位ということで、共働き世帯が多いと思う。土日に対応してもらえるのは安心。
△個人情報について、内部規定を設けて処理をしていく必要があるのではと思います。
- (2) ◎階層的な面談や、ケース共有会議を実施することで全体を把握したり、他の人の対応方法を学ぶことができています。
△経営状況が委託費の中で給料の面が難しい。法人全体での人材育成、スキルアップが必要。
- (3) ◎多忙の中での会議の開催における情報共有と支援員の孤立化を防止している点を評価。
△何のために誰に対しての情報発信を明確にし、然るべき相手に届く情報発信の工夫がほしい。
- (4) ◎課題の抽出とその手立てを考えられている点を評価。
△対応の迅速さに課題が残っている。担当者と連絡がつきづらいため、聞きたいことや日程調整に時間がかかっている。
- (5) △要求がエスカレートしていかないための初期対応であったり、システムの構築が今後必要になっていくのかなと思います。
- (6) ◎その場限りの支援にならず、サービス利用後のサポートも行えている点を評価。
△セルフプランへの方への対応件数も明記してほしい。
- (7) ◎大きな課題をしっかりと認識しており、今後に期待したい。



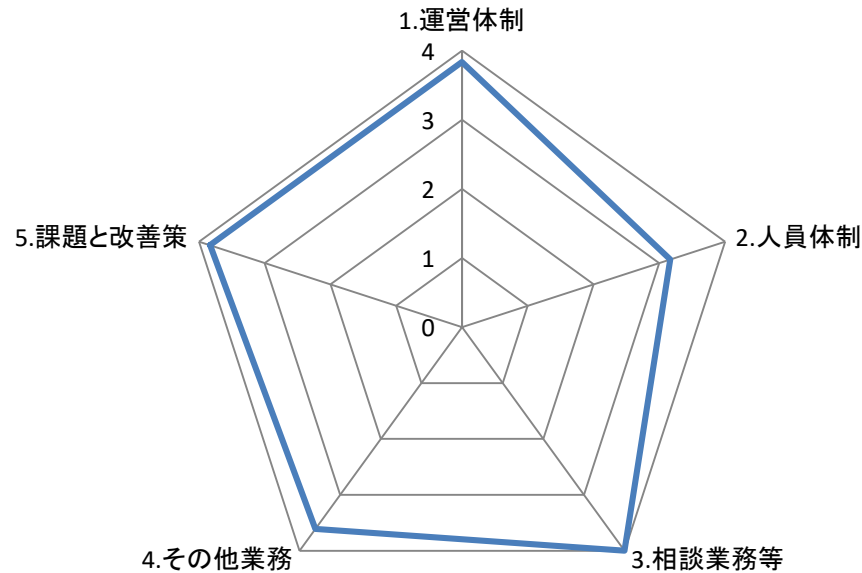
- (1) ◎退職後の守秘義務も明記されていることが評価できます。
△共働きの世帯が増えているので19時とかまで営業していたら利用しやすい。
- (2) ◎経験豊富な職員の体制がとれている。さらに研修を積んでいる点。
△次世代を担う人材確保。
- (3) ◎セルフプランの方の支援は有難いが、相談員さんがついている安心感は大きいので、計画相談につないでいるのは安心。
△各部会での役割やニーズの把握をしっかり取り組んでほしい。
- (4) ◎具体的な記載により関係機関との連携や適切な対応が読み取れた。
△セルフプラン作成補助の件数を明記してほしい。
- (5) ◎広報活動して公共交通機関などまわっているのは有難い。
△総合相談の役割を自覚し頑張ってください。



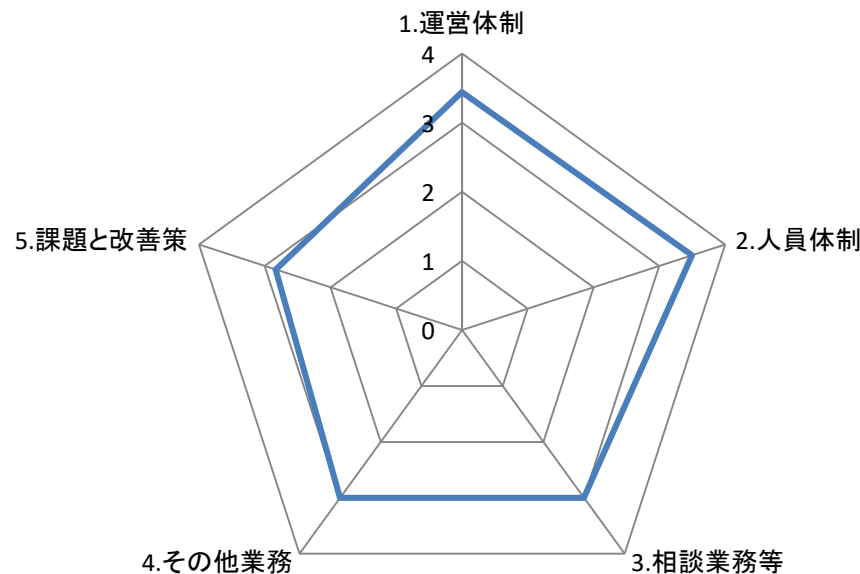
- (1) ◎希望に応じて可能な範囲で対応しているところがいい。
△勤務実態、情報共有の様子を具体的に記載してほしい。
- (2) ◎毎月1回の研修については、支援員のスキルアップのためには欠かせないので、実施している点を評価。
△毎月1回の研修内容を具体的に記載されると良いと思います。
- (3) ◎日頃市に提出されるプランから丁寧な対応が読み取れる。
△事業評価の書類として、実際には分析や工夫等をしていると思われるが分析が弱い。
- (4) ◎十分な件数を実施し、協力してもらっている。
△件数もしっかり把握してほしい。
- (5) △具体的な改善策の記載に期待します。



- (1) ◎書類の5年間保存など個人情報の取扱いが具体的に決められている。
△全職員が共有できるファイルされていると記載があるが、具体的な方法として、どのようにしているのかを記載していただきたい。
- (2) ◎経験豊富な人材が配置されており、かつ、研修も行っている。
- (3) ◎プレゼンからも、具体的な対応が読み取れる。
△計画支援事業所への具体的な支援を詳細に記載してもらいたい。
- (4) ◎十分な件数を実施し、協力してもらっている。
△対応しているが、具体的な記載に欠けるため読み取れない。
- (5) ◎一番大きな節目だと思う。途切れないようにしてほしい。
△委託と計画相談の違いを明確にしてもらいたい。大きな組織なので、地域の資源として更なる活躍を期待。



- (1) ◎防犯管理体制が整っている点を評価。
- (2) ◎2人のうち、どちらも1人で対応できるよう人材育成し、成果が出ている。
△可能なスタッフの増員を期待したい。
- (3) ◎安心して相談できることは気持ちが高まったと思う。信頼できる関係を作るのは重要。
- (4) ◎地域移行、定着は難しい課題ですが、よく取り組んでいる様子が伺えます。
- (5) ◎相談者の増加や様々なニーズに対応していく中で、人材育成も行えている点を評価。
△専門員の育成もお願いしたい。



- (1) ◎個人情報の管理及び処分の場に職員も立ち合い、しっかり取り組んでいる。
- (2) ◎経験年数に幅があり、世代交代が可能な体制を整えられている点を評価。
- (3) △啓発の頻度や保護の件数の記載があると望ましいと思います。
- (5) ◎改善策として、IT活用の方向性を示している。
△認識はされているが、具体的な記載に欠ける。